

平成 21 年 4 月 3 日

各 位

会 社 名 ステラ・グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 古川 善健
(コード番号8206 大証2部)
問合せ先 総務人事部長 津田 由行
Tel (03) 5425-2511

平成 21 年 2 月期業績予想（連結）修正に関するお知らせ

当社は、当社連結子会社である株式会社オーエー・システム・プラザ（コード番号 7491 JASDAQ、以下「OA社」という。）が本日発表した「特別損失の発生並びに平成 21 年 2 月期通期の業績予想の修正に関するお知らせ」に加え、当社が平成 21 年 3 月 27 日付で発表いたしました「特別損失の計上および平成 21 年 2 月期業績予想（個別）修正に関するお知らせ」および当社連結子会社株式会社プロジェ・ホールディングス（コード番号 3114 名証・大証 2 部、以下「プロジェ」という。）の「特別損失の計上に関するお知らせ」（平成 21 年 3 月 19 日付発表）ならびに最近の当社および当社グループの業績動向等を踏まえ、平成 20 年 8 月 22 日に発表いたしました平成 21 年 2 月期業績予想（連結）を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

なお、平成 21 年 2 月期業績予想（個別）は、平成 21 年 3 月 27 日付で発表した修正値から変更ありません。また、当社平成 21 年 2 月期決算（連結・個別）発表は、平成 21 年 4 月 15 日に行う予定です。

記

1. 平成21年2月期業績予想（連結）の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
前回発表予想 (A) (平成20年8月22日発表)	18,600	△1,310	△1,400	△1,750	△7円29銭
今回修正予想 (B)	18,100	△1,700	△1,720	△1,810	△7円80銭
増減額 (B-A)	△500	△390	△320	△60	—
増減率 (%) (B-A) / (A)	△2.7	—	—	—	—
前期 (平成20年2月期) 実績	35,474	△651	△938	△5,958	△35円34銭

連結業績予想修正の主な要因は、売上高について、プロジェの不動産事業においてはキャッシュ・フロー改善を図るべく、一部販売用不動産につき取得原価を下回る価格での売却を促進したため、前回発表予想を上回る見込みです。しかしながら、OA社の連結子会社3社およびプロジェの連結子会社株式会社サイバーリップルにより構成される当社グループのIT・デジタルメディア・コンテンツ事業においては昨年9月のリーマンショック以降、企業の売上低迷による経費削減傾向が強まり、企業のIT投資や人件費、および広告宣伝費の見直し傾向により売上が苦戦したことから、当社連結売上高としては前回発表予想を下回る見込みです。

利益面については、不動産事業は前記事由により損益面では悪化する結果となり、婦人子供服販

売事業においては個人消費低迷の影響を受け、粗利益率が悪化いたしました。このため、営業利益、経常利益は前回発表予想よりも下回る見込みとなりました。なお、連結決算処理の関係で、O A社傘下の子会社の事業譲渡・清算等に伴う特別損益の数値をそのまま当社連結業績へ取り込むことにはならないため、当期純利益におきましては小幅の変動にとどまっております。

(ご参考)

<平成21年3月27日発表の平成21年2月期業績予想(個別)> (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り 当期純利益
前回発表予想(A) (平成20年8月22日発表)	79	△250	△233	△1,620	△6円75銭
今回修正予想(B) (平成21年3月27日発表)	84	△225	△200	△2,243	△9円67銭
増減額(B-A)	5	25	33	△623	△2円92銭
増減率(%) (B-A)/(A)	6.3	-	-	-	-
前期(平成20年2月期)実績	119	△280	△319	△8,477	△50円28銭

2. 今後の見通し

平成22年2月期(平成21年3月1日から平成22年2月28日まで)業績予想につきましては、平成21年4月15日発表予定の平成21年2月期決算短信においてお知らせいたします。

以上

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来に関する前提・見通し・計画に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく変化する可能性がありますので、これら業績等の予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控え下さい。